

オプトアウト書式

① 研究課題名	直接作用型抗ウイルス薬治療による C 型肝炎ウイルス排除後の発癌と静脈瘤発生の実態に関する多施設共同研究
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	新潟県内で C 型肝炎ウイルスに対して直接作用型抗ウイルス薬による治療が行われた全ての方を対象としています。
③ 概要	直接作用型抗ウイルス薬の登場により、C 型肝炎の治療は急速に進み、多くの方でウイルスの排除が達成されています。ウイルスの排除後にも肝がんや静脈瘤が発生すると報告されているものの、実際の頻度や、生じやすい人の特徴にはまだ不明な点も多く残されており、これらを解明することを目的としています。
④ 申請番号	2020-2-003
⑤ 研究の目的・意義	ウイルスの排除後にも肝がんや静脈瘤の発生頻度や、関連した特徴を明らかにすることにより、より効果的な検査・通院方法を模索します。
⑥ 研究期間	臨床倫理審査委員会承認日から 2022 年 3 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている直接作用型抗ウイルス薬による治療を受けた患者さんの病歴、血液検査結果を利用させていただきます。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑦ 利用または提供する情報の項目	カルテに保存されている、肝臓に関わる採血や CT、胃カメラなどの情報を利用します。
⑧ 利用する者の範囲	新潟大学 消化器内科 肝疾患相談センター 寺井崇二 村上総合病院 消化器内科 杉谷想一 県立新発田病院 消化器内科 川合弘一 新潟市民病院 消化器内科 和栗暢生 済生会新潟病院 消化器内科 石川達 新潟医療センター 消化器内科 五十嵐正人 燕労災病院 消化器内科 小方則夫 立川総合病院 消化器内科 津端 俊介 長岡中央総合病院 消化器内科 佐藤祐一 長岡赤十字病院 消化器内科 吉川成一 魚沼基幹病院 消化器内科 須田剛士

	<p>県立十日町病院 消化器内科 斎藤悠 柏崎総合医療センター 消化器内科 丸山正樹 県立中央病院 消化器内科 船越和博 糸魚川総合病院 消化器内科 月城孝志 佐渡総合病院 消化器内科 高橋俊作 五泉中央病院 消化器内科 竹内卓</p>
<p>⑩ 試料・情報の管理について 責任を有する者</p>	<p>新潟大学医歯学総合病院 肝疾患相談センター 寺井崇二 村上総合病院 消化器内科 杉谷想一 県立新発田病院 消化器内科 川合弘一 新潟市民病院 消化器内科 和栗暢生 済生会新潟病院 消化器内科 石川達 新潟医療センター 消化器内科 五十嵐正人 燕労災病院 消化器内科 小方則夫 立川総合病院 消化器内科 津端 俊介 長岡中央総合病院 消化器内科 佐藤祐一 長岡赤十字病院 消化器内科 吉川成一 魚沼基幹病院 消化器内科 須田剛士 県立十日町病院 消化器内科 斎藤悠 柏崎総合医療センター 消化器内科 丸山正樹 県立中央病院 消化器内科 船越和博 糸魚川総合病院 消化器内科 月城孝志 佐渡総合病院 消化器内科 高橋俊作 五泉中央病院 消化器内科 竹内卓</p>
<p>⑪ お問い合わせ先</p>	<p>所属：新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院 氏名：須田剛士 Tel：025-777-3200</p>